

謎解きしながら、  
角館を巡って  
みませんか？

## 謎解き×外町散策

角館の外町の喫茶店や和菓子店を巡りながら謎解きができる「～角館の謎～謎解き×外町散策マップ」を制作しました！

おすすめの和菓子屋と喫茶店情報が盛りだくさん！謎解きが好きの方はもちろん、角館に遊びにいらした方もぜひ手に取っててください。

謎解きの難易度によって、初級編と上級編に分かれています。滞在時間に合わせて選んでください！

### 初級編

#### 謎解き×和菓子巡り

▶ **配布場所**／後藤福進堂、さなづら本舗福寿、八田菓子舗、唐土庵いさみや駅前店、ゆかり堂製菓駅通り店、角館駅前蔵

▶ **所要時間**／15分程度

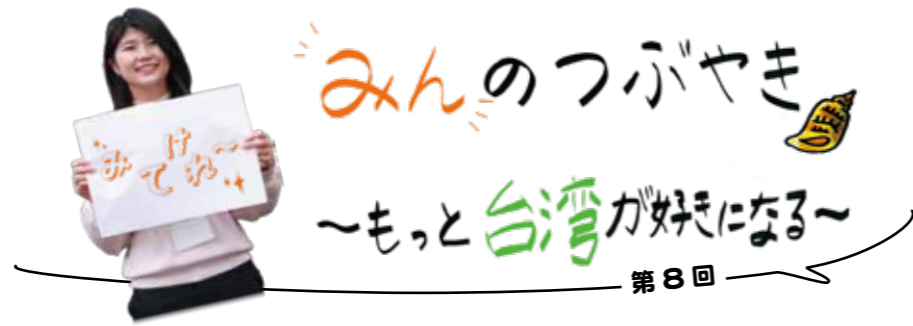


### 上級編

#### 謎解き×喫茶店巡り

▶ **配布場所**／さかい屋、びすけっと、ちば珈琲店、有頂天喫茶、角館駅前蔵

▶ **所要時間**／1時間程度



今回のテーマ

## 秋田のここが好き！（下）

皆さん、こんにちは！角館の桜をもっと見たい気持ちでいっぱい、国際交流員の黄敏（ファンミン）です。秋田で迎える二度目の春は、冬タイヤの交換や、スキー用具返却などの支度でバタバタしている中始まりました。改めて雪国に暮らしているなど実感しています。

さて、今回は前回に続き、秋田の好きなところを伝えたいと思います。

### 3つ目

#### 住居費が比較的安い

インドア派代表の一人として、声を大にして言いたいのは、インドア派は都会より秋田の方が住みやすいということです。都会と比べ、秋田の平均住居費は安いので、より広い部屋を借りられることが大きな理由です。

以前、東京に留学していた頃に、借りていた狭いワンルームは、寝るためだけの部屋と化していました。コロナ禍の巣籠り風潮の中、広い部屋でゴロゴロして、快適に暮らせることは都会では贅沢なものになります。家が広い分、違う部屋に行ったり来たりでき、それで気分転換にもなります。また、広い空間があることで、運動や料理をしたり、インテリアや家庭菜園を楽しむこともできます。

### 4つ目

#### 人が少ないことの気楽さ

趣味は映画鑑賞ですが、秋田に来てから映画館が満席だったことはほぼないし、思い立って予約なしでさっと見に行けるのはとても嬉しいです。映画以外でも、イベントの当選率が高いため、体験したい活動に参加できる確率が高いです。今はコロナの影響もあると思いますが、観光名所に行ってもそうそう混まないし、並ばなくてもいいです。場所によっては、貸切状態もしばしば。人が少ない分、人目を気にしなくていいし、車も少ないため運転しやすいし、精神的にとっても楽です。

### 5つ目

#### 山々の景色

台湾の実家は田舎の方ですが、平地にあるため山は見えません。なので、秋田に来てから、日常で山が見えることがとても新鮮でした。秋田には一年半暮らしていますが、山を見る度に不思議な気持ちが溢れ、心深い気持ちになります。山は大きく構えている存在、顔を上げればそこにある安心感。堅固な岩石で構成されているのに緩やかな曲線を描きます。そして、季節ごとに色彩が変わり、毎日の光加減で見え方が違うので、飽きることはありません。延々と連なる山脈を遠望なり、仰望なりする時は、私が一番好きで、そして癒される時間です。

都会では自分の時間や空間を持つことが難しいです。暮らす家は比較的小さい部屋であり、外遊びの時は渋滞や待つことに時間を費やし、駐車スペースと休憩席取りも労力がかかります。なおさら今は感染症対策で悩まされます。田舎と都会はそれぞれメリットがありますが、私は秋田暮らしが大好きです。



美しい秋の絶景スポット。



YouTube チャンネルはこちら！！

## 私の活動内容を ご紹介します

鐘偉倫（ショウイリン）

皆さん、こんにちは。私は昨年8月に着任した鐘偉倫です。出身は台湾の台南市、育ちは新竹市です。日本では関東、関西、九州に住んでいたことがありますが、雪国の暮らしは仙北市が初めてです。「雪国の生活はどうですか」と台湾にいる友だちに聞かれることが多く、私はその度に「大変です！」と答えるのですが、台湾にいる友だちには全然理解されません。台湾は標高2000メートルを越える山には雪が降りますが、積雪は少なく、他の地域に至っては雪が降らないため、台湾の人にとっては、雪はとても珍しく、大好きな人が多いです。

私の主な活動は「田沢湖自然体験センター」や「たざわ湖スキー場」などと連携し、田沢湖やその周辺、十和田八幡平国立公園などの外国人向けのガイド、インスタクター、情報発信業務です。

ガイドを行う季節により活動場所が変わりますが、春から秋には「田沢湖自然体験センター」で、カヤック、シャワークライミングやラフティングなどのガイドと、そのアシストをしています。冬にも「たざわ湖スキー場」で同様の活動をするために、



スノーボードのトレーニング中に見える景色に心を惹かれました。



たざわ湖スキー場の営業終了後にパトロールに同行して巡回。

皆さまをお迎えるための企画の立案などを頑張っています。

今シーズンは人生で初めてのスキー、スノーボードにも挑戦しました。私の友だちの中には、スキー、スノーボードに挑戦することに対して、「私にもできますか？今からだ遅くないですか？」と心配する人がいますが、同じように考える方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。私はそんな迷っている方に「やる気があれば、今からでも遅くない！」と伝えたいです。この思いを伝えるためにはどうしたらよいかと考えた時に、文字や写真だけでは、十分に伝えることができないと思ったので、YouTubeとInstagramを活用して、動画で仙北市の魅力を紹介するために、スキーやスノーボードの滑走記録やたざわ湖スキー場などの情報を紹介しています。

仙北市の協力隊に着任する前に、台湾にいる友だち20人に東北へのイメージに関するアンケートをしたことがあり、東北のイメージとして、蔵王、福島第一原子力発電所事故、仙台牛タン、青森リンゴ、奥入瀬渓流、秋田犬が挙げられましたが、海外の方にとって東北に対するイメージはまだ薄く、東北に関する情報が不足していると思います。そのため、正確でタイムリーな情報を提供することが必要だと考えています。

旅行をする前にSNSの情報を参考に旅行の計画を立てる方が多いと思います。私もその一人です。四季がはっきりしている仙北市には、春夏秋冬の魅力があります。これからもっとその魅力を再発見して、国内外に情報発信するとともに、地域に住む人たちと一緒に、お客さまをお迎えるための企画の立案などを頑張っています。

